

吹田市遺伝子情報保護連絡会の運用について

1 本連絡会設置の経緯

吹田市遺伝子情報保護連絡会は、平成12年の国立循環器病研究センターによる吹田研究対象者への無断遺伝子解析の事案を受け、同様の事案の再発防止を目的として市民監視委員会のような役割を果たす組織として設置したものである。

2 本連絡会で情報交換いただく内容について

本連絡会で情報交換する事項については、設置要領において、「国立循環器病研究センター及び大阪大学における遺伝子解析研究に関する事項」としているが、これまでは、吹田研究の対象者に対する遺伝子解析研究についての情報交換を行ってきた。

今後も当面は、吹田研究に関係する遺伝子解析研究を中心とし、その他の遺伝子解析研究に関する事項についても、必要に応じて情報交換することとする。